

南極との交信

齊藤 一雄(JA8EJZ)函館市

初めて8J1RL南極昭和基地と交信したのは、1995年5月21MHz SSBで元JARL副会長のJA9BOH前川氏でした。屋根馬に3エレ八木で100W出力、OPの前川氏は積極的にJAを含め多くの世界中の局と交信して頂いた事を覚えています。それからは、毎年積極的に8J1RLと交信をする様にしています。

勿論、とても激しいブリザード等でANTが破損しQRV出来ない年もありました。

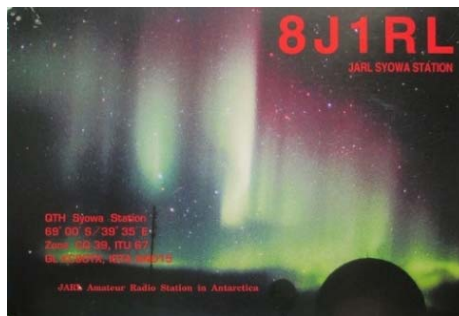
今年は、4月 21MHz と5月 28MHz との2バンドを交信し LoTW で交信確認を得たところです。

南極とのレア交信としては、2014年の28MHz FM交信、2003年の8J1RF南極ドームふじ、また南極観測60年を記念して南極昭和基地から運用した8J60JAREが有ります。これは、日本で一番交信が難しかった特別局記念局ではないかと思います。以前は、南極みずほ基地やあすか基地から8J1RMでQRVしていた様ですが残念ながら私はQSOに至っていません。

現在も8J1RLは運用しており、出力は50Wですので聞こえていれば十分交信可能です。

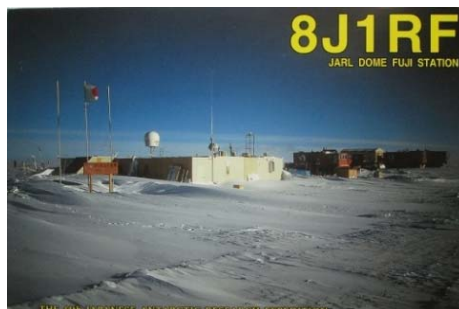
昭和基地との時差は6時間を考慮し是非、各局様挑戦を！！

8J1RL



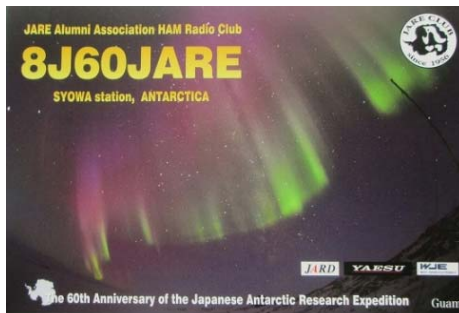
私の初めての南極との交信局

8J1RF



ドームふじ

8J60JARE



南極観測60周年記念局(第58次観測隊の昭和基地からの運用)

8J1ANT



南極観測50周年特別記念局(国内運用)